第二次四街道市障がい者活躍推進計画

1. 基本事項	
機関名	四街道市
任命権者	四街道市長、四街道市教育委員会
計画期間	令和7年4月1日から令和12年3月31日(5年間)
四街道市における障害者雇用に関する課題	令和6年6月1日において、法定雇用障害者数を達成するために採用しなければならない障害者数の数は達成しているが、障がいのある職員の活躍のためには、更なる体制整備や各種取組が必要である。
2. 目標	
①採用に関する目標	<p>【実雇用率】(各年6月1日時点) (各年度)当該年6月1日時点の法定雇用率以上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長部局 (参考)令和6年6月1日時点の実雇用率:2.66% ・教育委員会 (参考)令和6年6月1日時点の実雇用率:2.02% <p>(評価方法)毎年任免状況通報により把握・進捗管理を行う。</p>
②定着に関する目標	<p>不本意な離職者を極力生じさせない。</p> <p>(評価方法)毎年任免状況通報により把握・進捗管理を行う。</p>
3. 取組内容	
① 障がい者の活躍を推進する体制整備	
(1)組織面	<p>障害者雇用推進者を選任し、実雇用率が下回らないようにするために、障がい者採用を計画的に実施していく。</p> <p>障害者職業生活相談員を選任し、随時職員の職業生活に関する相談や指導を行う。</p>
(2)人材面	<p>障害者職業生活相談員に選任された者(選任予定の者も含む)等について障がい者の就労に関する研修やセミナーを受講させ、障がい者に関する知識の習得に努める。</p>
② 障がい者の活躍の基本となる職務の選定・創出	
	<p>定期的に面談やアンケート調査等を実施し、障がい者と業務の適切なマッチングができているかの点検を行い、必要に応じて検討を行う。</p>
③ 障がい者の活躍を推進するための環境整備・人事管理	
(1)職務環境	<p>障がいのある職員の勤務公署については、勤務しやすい基礎的な環境整備を図る。</p>

<p>(2) 募集・採用</p>	<p>採用試験においては、受験者が試験会場にて希望する配慮事項に、最大限配慮する。 募集・採用に当たっては、以下の取り扱いを行わない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定の障がいを排除し、または、特定の障がいに限定する。 ・自力で通勤できることといった条件を設定する。 ・介助者なしで業務遂行が可能といった条件を設定する。 ・「就労支援機関に所属・登録しており、雇用期間中支援が受けられること」といった条件を設定する。 ・特定の就労支援機関からのみの受け入れを実施する。
<p>(3) 働き方</p>	<p>年次休暇の利用や各種制度の活用を促進する。</p>
<p>(4) その他の人事管理</p>	<p>人事評価面談や人事担当者による面談等を通じて、随時、勤務状況の把握や体調への配慮を行う。</p>